

実施学年	6年	実施教科 (科目)	社会	実施日	H24. 9. 7
単元名	「戦国の世から江戸の世へ」				
本時の内容 (項目)	キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国について調べ、戦国の世が統一され、身分制度が確立し武士による政治が安定したことが分かること。				
本時の目標	長篠合戦図屏風から戦国の世の戦いの様子について調べる活動を通して、戦国の世から江戸の世へと変わっていく時代に興味・関心をもち、単元課題をもつことができる。				
授業場所	教室	ICT活用時の 授業形態	一斉学習		
ICT活用場面	導入・展開		ICTの主な 活用者	教師 ・ 生徒	
活用するICT 機器	電子黒板・パソコン				
ICTを活用する 目的・ねらい・ 予想される効果	電子黒板を使って長篠合戦図屏風に、戦い方の違いや戦いに使っている物の違いを実際に書き込みながら確認したり、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康を捜したりしていくことで、児童の共通理解を図ることができる。また、単元の導入で児童の強い課題意識を生み出すことができる。				
児童生徒の情報 活用能力を育 てる指導場 面・指導内容	電子黒板を使って説明する場面 …聞き手に分かりやすいように、画像の見せたい部分を拡大したり、色を使い分けたりしながら説明をしていけるように指導していく。				
利用するコン テンツ名・サ イト等					
参考にしたサ イト・文献 等	文溪堂 社会科資料集 6年 P52、53 東京書籍 社会科教科書 P64、65、72、73				
事前の準備	長篠合戦屏風図、江戸図屏風のパソコンへの読み取り				

<p>指導計画 (授業の展開)</p>	<p>1、教科書 P64～P81 を見ながら、これから学習していく単元を確認していく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>課題 単元の見通しをもとう。</p> </div> <p>2、長篠合戦図屏風を見て気付いたことをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの武士がいる。 ・弓矢と槍 VS 鉄砲 ・戦いがはげしかったんだな。 <p>3、電子黒板を使って、気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから学習していく時代は、戦国の世なんだな。 ・戦が多くあった時代なんだ。 <p>4、江戸図屏風を見せ、変化の様子を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦いをしている人がいなくなっているよ。 ・まちの様子はにぎやかだよ。 ・平和な世の中になっているよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> <p>単元課題 戦国の世は、どのようにして戦のない安定した世の中になら変わったのか調べよう。</p> </div>	<p>(※情報モラルの指導内容)</p> <p>動画の出典や著作権、信憑性について話しを行う。</p>
<p>ICT を活用した授業時の教師側(指導上)の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが操作する時間を待たなくてもよいように、準備をしておく。 ・どの席の児童からも動画が見えるよう配慮する。 ・よく注目させたい場面では、拡大したり、ペンで記入したり、電子黒板を有効に活用する。 	
<p>ICT を活用した授業時の児童生徒の反応</p>	<p>・電子黒板を使用しての授業と使用しない授業での児童の反応を見ると、使用した授業では、拡大して詳しく見たり、書き込みながら確認したりすることができたことで、「本当だ。」「違っている。」などと違いや共通点を実感しながら理解することができた。また、説明するときにも示したい場所を拡大しながら指し示して説明することができるため、話すスキルも高めていくことができた。</p>	
<p>ICT を活用した授業後の評価(実践の手応え)</p>	<p>言葉で説明したり、教科書や資料集の写真で説明したりするよりも、電子黒板を使って、実際に映像や動画を見せた方が、児童の理解・表現活動を高めることができた。また、授業の展開によって、ICT を活用する場面を「導入・個人追究・全体追究・深めの発問」などのように変えていくことで、興味関心を高めたり、追究の視点を与えたり、理解度を深めたりするなど効果があることが、分かった。資料が命の社会科では、ICT の活用はとても有効であると感じた。</p>	
<p>今後の課題</p>	<p>ICT を活用していくことの有効性は、実感することができた。しかし、ただ映像などを見せていくのでは意味がないと感じた。学びある学習にしていくためには、ICT を活用していく場面を吟味していくことや活用する意味を明確にしていくことが必要であると感じた。子どもの学びが確かなものにできるように、教師が意図をしっかりともち、ICT を有効に活用できるようにしていきたい。</p>	

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。